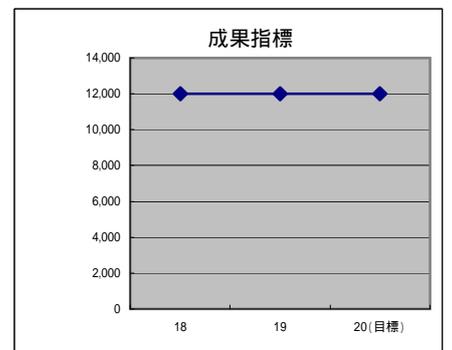
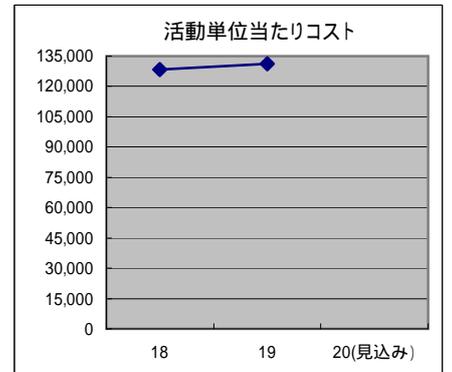


事務事業名		街かどデイハウス支援事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち		款	3	民生費
	施策(節)	3	高齢者福祉		項	1	社会福祉費
	施策の方向	(1)	地域包括ケアシステムの構築		目	3	老人福祉費
	関連する計画等	羽曳野市高齢者いきいき計画			事業	1	老人福祉援護
				作成部署	保健福祉部保険健康室高年介護課		
				連絡先	072 958 1111 内線 1360		
対象(誰を・何を) 市内に居住する65歳以上の自立の高齢者 意図(どういう状態にしたいのか) 自立高齢者の介護予防を図るとともに、地域で高齢者の自立生活を支えることを促進する。							
事業の内容 デイサービス事業の中に介護予防等を目的とした内容を取り入れ、住民参加の民間非営利団体に対し、運営に必要な費用を助成する事業。現在市内の2施設が対象となっている。							
根拠法令等		羽曳野市街かどデイハウス事業補助金交付要綱					
事業開始時期		<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 13 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない			終了年度	平成 年度	
事業開始時からの状況変化		大阪府維新プログラムによる補助金の減額により、介護予防事業に再編成等を検討する必要がある。					
市民や議会の要望		地域の介護予防拠点施設としての充実化					
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()					
委託先		<input type="checkbox"/> 外郭団体委託 名称 <input type="checkbox"/> 民間委託		委託内容			

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		12,000	12,000	12,000
人件費【2】 (千円)		1,362	1,110	1,110
職員数	正規職員	0.13 人	0.10 人	0.10 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.15 人	0.15 人	0.15 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		13,362	13,110	13,110
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)	9,000	9,000	9,000
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	4,362	4,110	4,110
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
閉じこもり等の予防件数 件		104	100	
活動単位当たりコスト(【A】/【B】) 円		128,481	131,100	
市民1人当たりコスト(【A】/人口) 円		111	109	109



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度		平成19年度		平成20年度
			目標	実績	目標	実績	達成率(%)
	街かどデイハウス支援事業(式)	事業費	12,000	12,000	12,000	12,000	100.0%
			12,000	12,000	100.0%		
	デイハウス利用者実績(式)	前年度からの増減率	126	104	104	100	96.2%
			104	100			

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	評価			分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし	
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成19年度実績（延べ利用者数）：コスモス 2320人 さくらんぼ 2141人となっており、地域における高齢者のニーズが高く、事業を廃止した場合の影響は大きいと思われる。 なお平成21年度より大阪府維新プログラムの影響で補助金が大幅削減される予定となっており、資金面からも事業を再編成する必要がある。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	利用者からは利用料および食材費を徴収しており、受益者負担の割合は適当であるが、平成21年度を目処に検討が必要である。
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業内容について、介護予防事業をより重視した形で検討していく余地はある。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業の運営および施設管理は地域住民が参加する民間の非営利団体が行っている。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	H20年度においては街かどデイハウスのあり方を検討し、介護予防による改善率等を求めていく。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由	生きがい活動の通所支援として、高齢者がいきいきとつどい体操や物づくりを通じて、いついつまでもお元気で過ごすことができるように役割を果たすことができている。
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	生きがい活動通所支援事業から介護予防事業へと移行することを目標に今後のあり方を検討する。また、介護予防の指導ができるスタッフを養成できるように大阪府と市との協働を図る。さらに、地域の介護予防の拠点としてたくさんの利用が得られるように取り組んでいただく。